

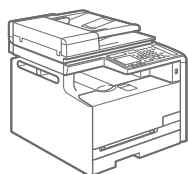
# Canon

# かんたん設置ガイド

## Satera

### MF8280Cw/MF8230Cn

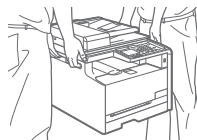
1



はじめに

➡ 2ページ

2



設置する

➡ 4ページ

3



パソコンと接続する  
ドライバーをインストールする

➡ 12ページ

4



ファクスの設定をする

➡ 24ページ

➡ 最初にお読みください

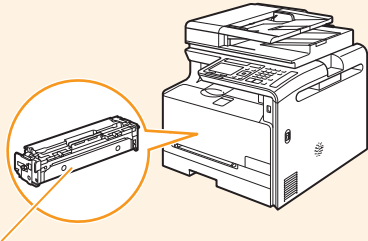
ご使用前に必ず本書をお読みください。安全にお使いいただくための注意事項は「基本操作ガイド」に記載されていますので、あわせてお読みください。本書は将来いつでも使用できるように大切に保管してください。なお、文中で使われている画面は特に断りがない限りMF8280Cwのものを掲載しています。

# 入っているものを確認しよう

足りない! 壊れている!

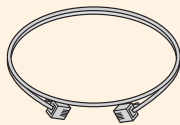
➔ お買い求めの販売店へ

## ○ 本体



トナーカートリッジが付いています

## ○ 電話コード (MF8280Cwのみ)



## ○ かんたん設置ガイド



本書

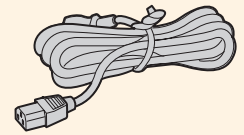
## ○ 無線LAN 設定ガイド (MF8280Cwのみ)



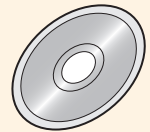
## ○ 基本操作ガイド



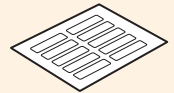
## ○ 電源コード



## ○ User Software CD-ROM



## ○ ショートカットキーラベル



## ○ 保証登録のお願い



## ○ サテラ レーザービーム プリンター複合機 サポートガイド



### User Software CD-ROMに入っているものは?

MFドライバー、MF Toolbox、各種ソフトウェア、電子マニュアルが入っています。

#### MFドライバー

プリンター、ファクス\*1、スキャナーのそれぞれのドライバーのほかに Network Scan Utility\*2（ネットワーク経由でスキャンするときを使う）が入っています。なお、OSによっては一部の機能が使えないことがあります。最新版はキヤノンホームページに掲載されますので、動作環境などをご確認のうえ、必要に応じてダウンロードしてください。

#### MF Toolbox

読み込んだ画像をアプリケーションに取り込む・電子メールに添付する・ハードディスクに保存する、などの作業ができます。

### 各種ソフトウェア

読取革命Lite\*2、ファイル管理革命Lite\*2が付属しています。

\*1 MF8280Cwのみ。

\*2 Windows XP / Vista / 7 / 8のみ対応。

### LANケーブルやUSBケーブルは付属していません

- LAN ケーブルはカテゴリ 5 以上対応のツイストペアケーブルをご使用ください。
- 100BASE-TX Ethernet ネットワークに接続する場合、LAN 上の機器はすべて100BASE-TX に対応している必要があります。
- USBケーブルは、次のマークがあるケーブルをご使用ください。



## ■ 付属しているマニュアル

### 印刷物のマニュアル



#### かんたん設置ガイド

設置時の設定やソフトウェアのインストールについて説明しています。



#### 無線LAN設定ガイド (MF8280Cwのみ)

無線LANルーターに接続する手順を説明しています。設定中のトラブルや対処方法も書かれています。



#### 基本操作ガイド

製品の基本的な操作について説明しています。

### CD-ROMに入っているマニュアル

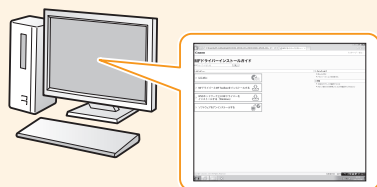


#### 電子マニュアル

ウェブブラウザを使って閲覧するマニュアルで、本機のすべての機能を説明しています。

##### 電子マニュアルを起動しよう

- Windowsの場合  
User Software CD-ROMをパソコンにセットし、[マニュアル表示] をクリックし、表示された画面で [電子マニュアル] をクリック。
- Macintoshの場合  
User Software CD-ROMから保存した [MF Guide] フォルダの中にある [index.html] をクリック。



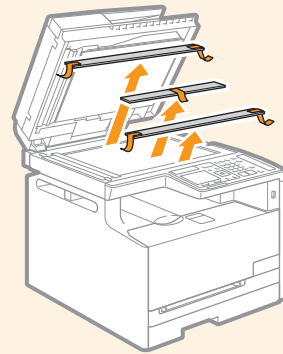
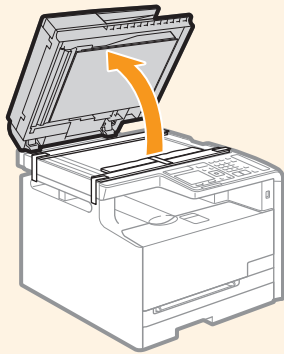
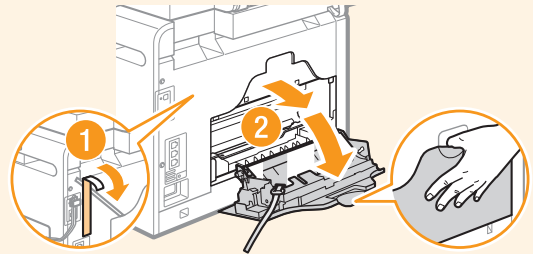
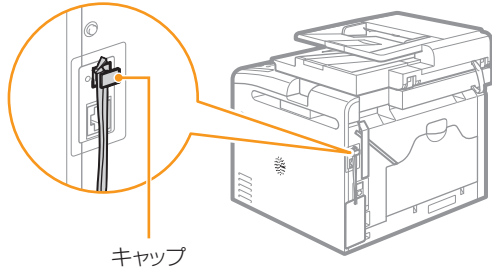
#### MFドライバーインストールガイド

User Software CD-ROMに収められているMFドライバー、MF Toolbox、および付属のソフトウェアのインストール手順を説明しています。

# 梱包材を取り外そう

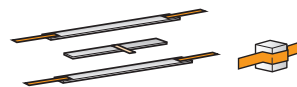
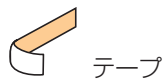
テープ（オレンジ色）などの梱包材と保護部材をすべて取り外します。梱包材や保護部材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加・削除されることがあります。

USBポートのキャップは取り外さない!



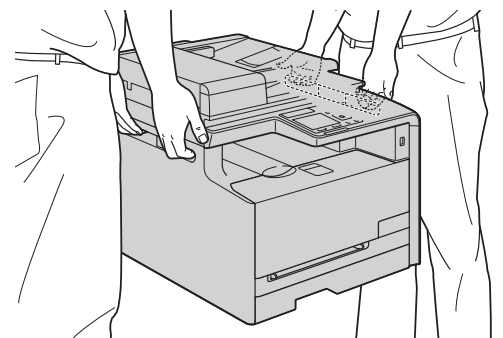
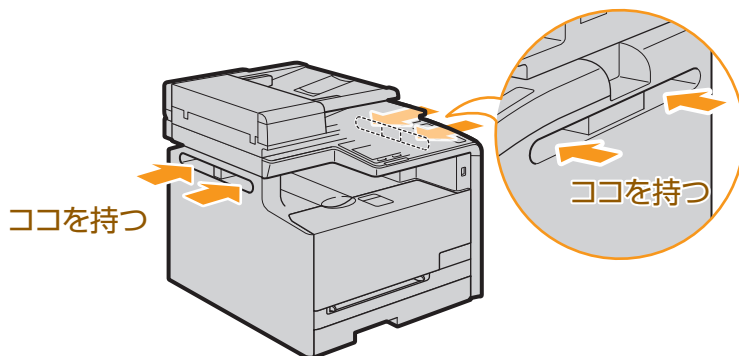
Check!

梱包材はすべて取り外しましたか?



テープ付き梱包材

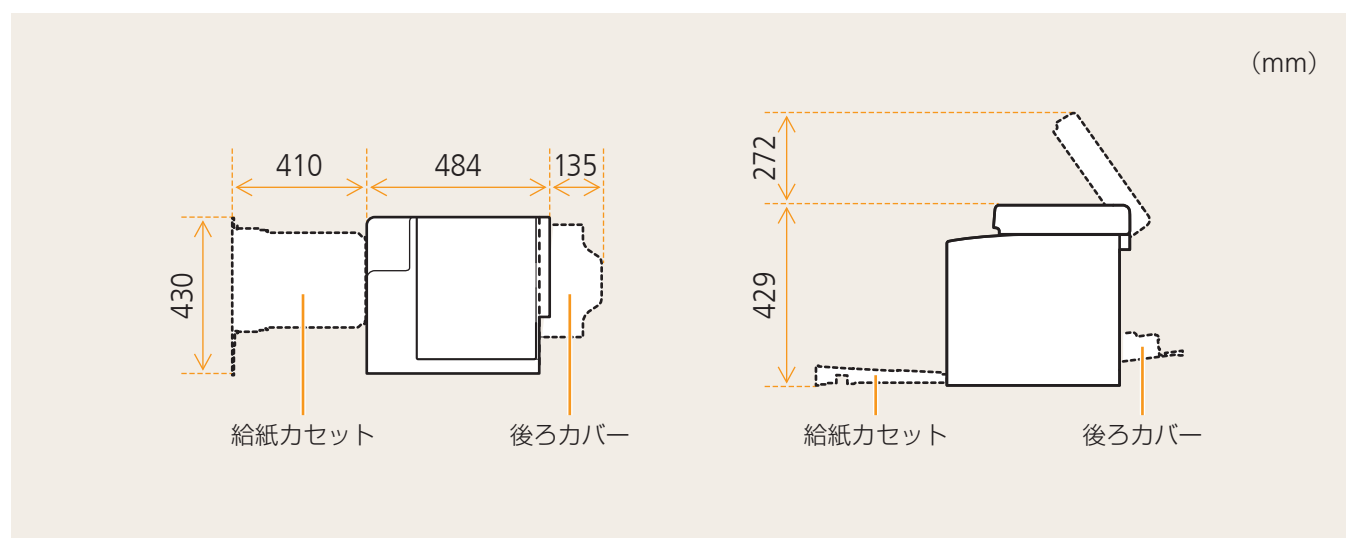
## 正しく運ぼう





## ■ このような場所に設置しよう

以下の各部の寸法を参考にして、設置スペースを確保してください（右側面と背面は100 mm以上のスペースをあけてください）。



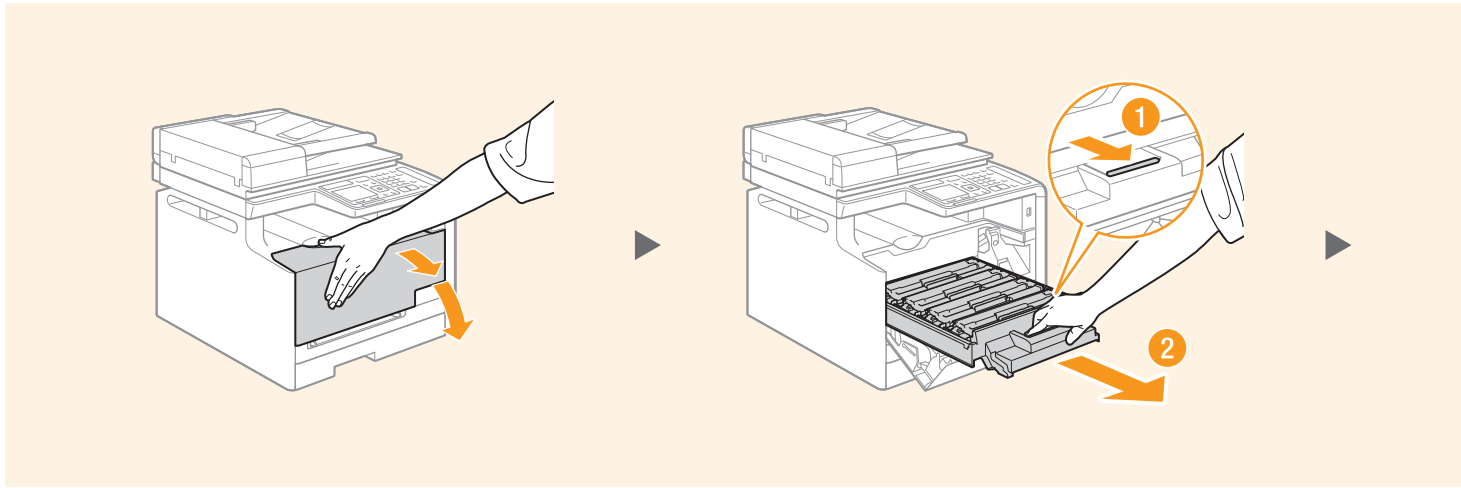
### つぎのような場所には設置しないで!

- アルコール、シンナーなど引火性溶剤の近く ▶ 本体内部の電気部品などに付着すると火災や感電の原因。
- 医療用電気機器の近く ▶ 本機からの電波が誤動作の原因になる場合あり。
- 不安定な場所、振動のある場所、通風口をふさぐような場所、湿気やホコリの多い場所、屋外や直射日光の当たる場所、高温になる場所、火気に近い場所、風通しの悪い場所 ▶ ケガ、火災、感電の原因。

### 本機からはオゾンが発生します

本機を使用するとオゾンなどが発生しますが、人体に影響ありません。ただし、長時間使用したり大量にプリントしたりする場合は、快適な作業環境を保つため換気してください。

# トナーカートリッジを準備しよう



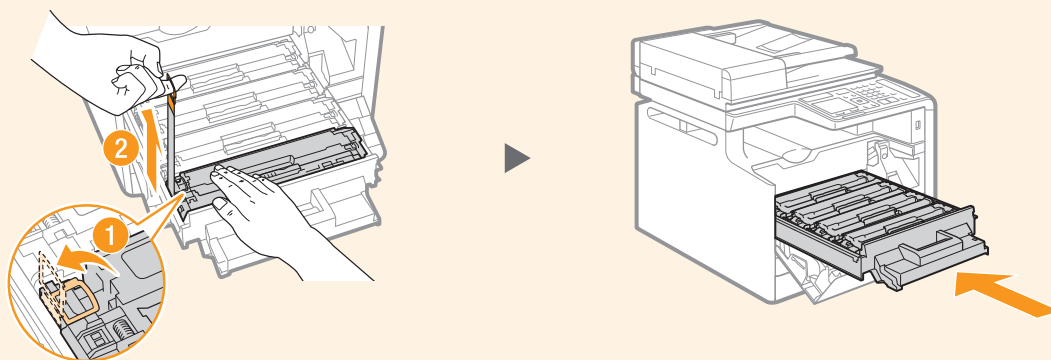
## 付属のトナーカートリッジで何枚印字できる?

- お買い上げ時にはCanon Cartridge 331 Starterというトナーカートリッジ（ブラック、イエロー、マゼンタ、シアン）がセットされています。このトナーカートリッジを使った平均印字可能枚数\*はブラックで約800枚、イエロー・マゼンタ・シアンは合成平均枚数で約800枚です。なお、交換用トナーカートリッジはこのトナーカートリッジとは別のもので印刷可能枚数も異なります。

\* 国際標準化機構（International Organization for Standardization）により発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準（ISO/IEC 19798）に準拠し、A4サイズの普通紙を使用、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合の枚数です。

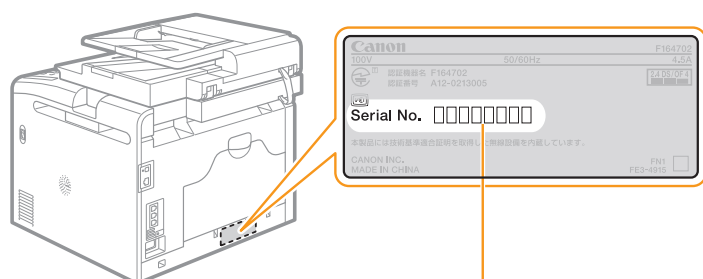
## 交換用トナーカートリッジのご購入は?

- ➡ 電子マニュアル「交換用トナーカートリッジについて」



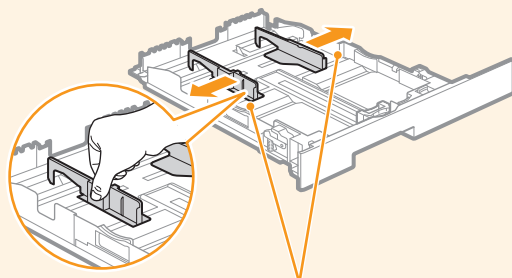
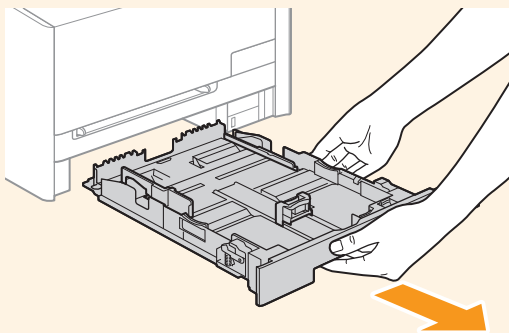
## ■ シリアル番号について

お問い合わせの際にはシリアル番号が必要です。シリアル番号は、本体背面のラベルに記載されています。

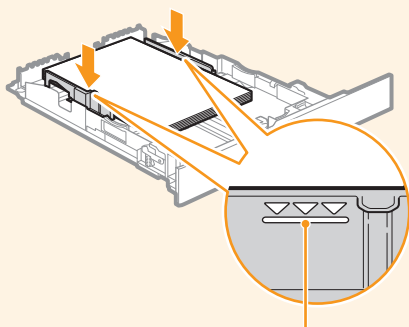


アルファベット3文字と5桁の数字  
がシリアル番号です。

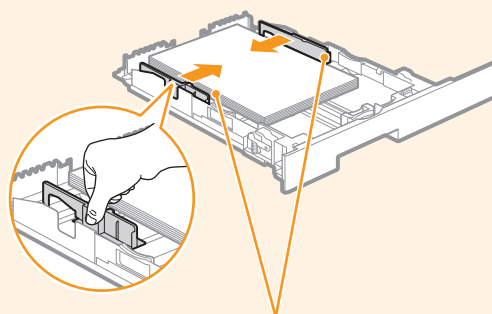
# 用紙をセットしよう



用紙の幅より広めに移動



マークの線を超えないように

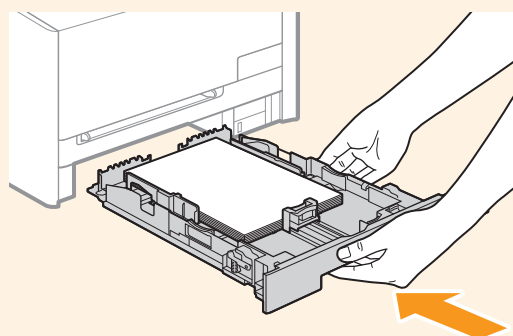
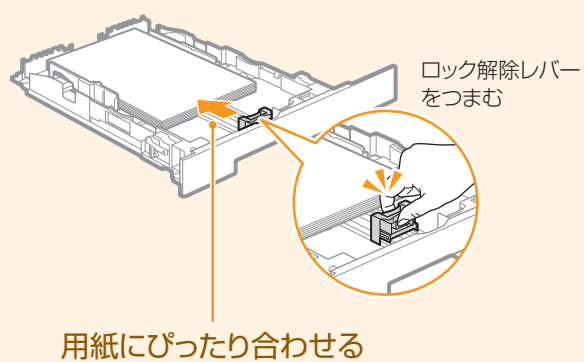
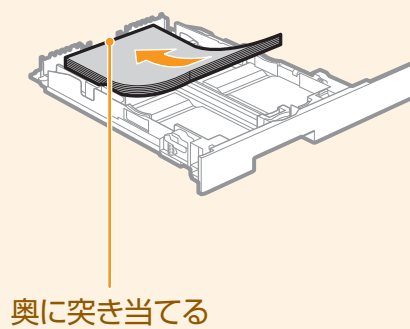
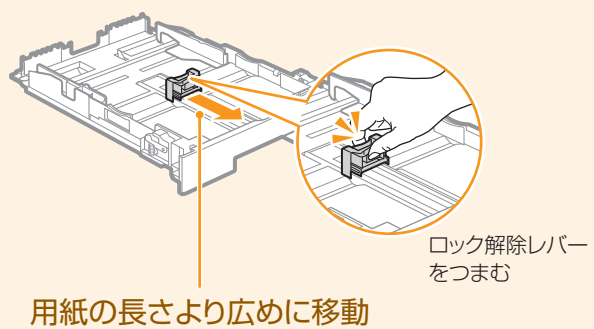


用紙にぴったり合わせる

## ■ A4サイズ以外の用紙をセットする [➡ 32ページへ](#)

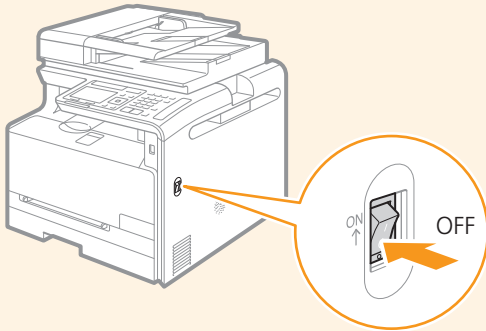
上で説明している手順はA4サイズ用の紙をセットする方法です。A5、B5、はがきなどA4サイズ以外の用紙をセットするときは、初期設定がすべて終わってから、用紙のサイズと種類を設定してください。



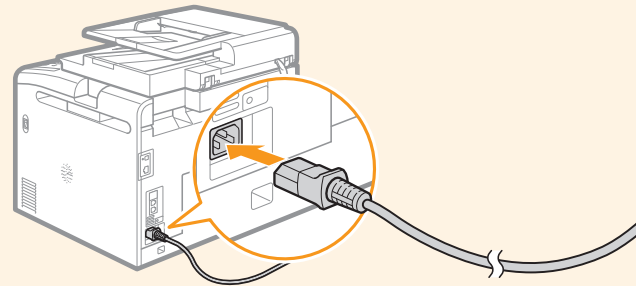


# 電源を入れよう

電源が入っていないことを確認



USBケーブルはまだつながらない  
ソフトウェアのインストール時に接続します



確認して<次へ>を押す

後ろカバーを開きオレンジ色の  
梱包材の取忘れがないか確認し  
てください。

次へ

トナーカートリッジのタブ/  
テープの取り忘れがないか確認  
してください。

前へ 次へ

カセット1に用紙をセットした  
か確認してください。

前へ 次へ

色補正するかどうかを選択して [OK] を押す

より原稿に近い色や濃度でコピーや印刷ができるように、色補正をすることをおすすめします。色補正はあとでも行えます。

色補正しますか？  
コピー時の原稿の色がさらに  
忠実に再現されます。

はい  
いいえ

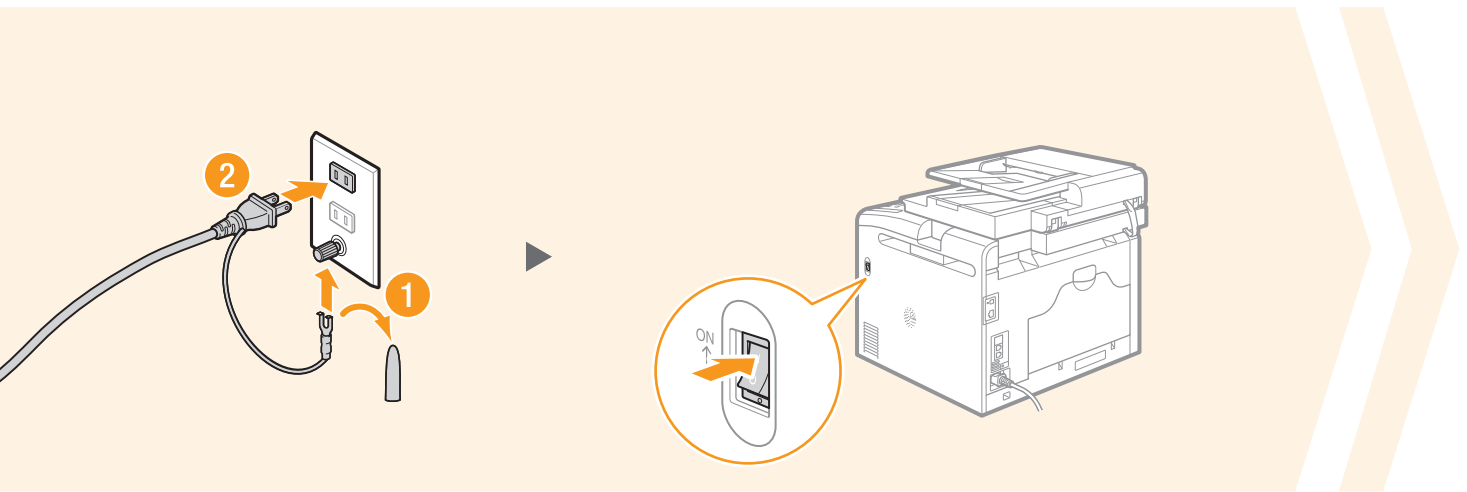
はい 色補正をする

「色補正をする」 (30ページ)

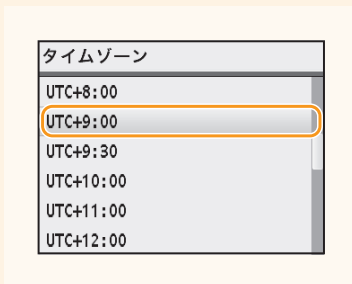
いいえ MF8280Cwは次のページへ  
MF8230Cnは12ページへ

あとで色補正をするときは、電子マニュアル「色補正を  
する」をご覧ください。

OK

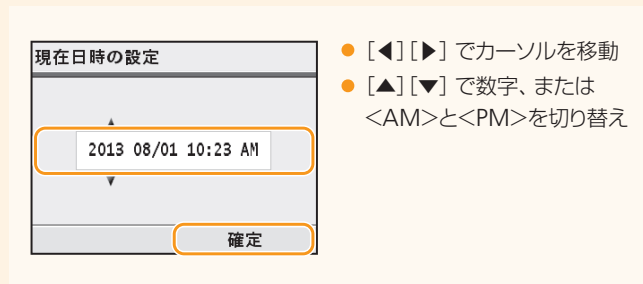


<UTC+9:00>\*を選択する



OK

日時を入力して<確定>を押す



パソコンと本機の接続について選択して [OK] を押す (MF8280Cwのみ)

無線LANを使用してPC接続しますか？  
設定は後からでも可能です。

はい  
いいえ

**はい**    今すぐ無線LANでパソコンと接続する

➡ 別冊「無線LAN設定ガイド」4ページの操作④から操作

---

**いいえ**    次のページへ

あとから無線LANでパソコンと接続するときや、本機をパソコンと接続しないときも<いいえ>を選択します。その場合はファクスの設定 (24ページ) に進みます。

\* UTCとは世界各地の基準となる協定世界時のことで、日本はUTCとの間に+9時間の時差があります。インターネットを介した通信では、正しく設定することが前提となっています。

# パソコンに接続しよう

## 確認しよう 本機とパソコンをどのように接続しますか？

通信環境やお使いの機器に合わせて次の3つから選んでください。



### 有線LANで接続する

LANケーブルを使って本機を有線ルーターに接続します。

※本機およびパソコンを接続するための空きポートがルーターにあることを確認してください。



Windows ➔13ページへ

Macintosh ➔15ページへ



### USBで接続する

USBケーブルを使って本機とパソコンを接続します。



Windows ➔19ページへ

Macintosh ➔21ページへ



### 無線LANで接続する (MF8280Cwのみ)

無線通信（電波）によって本機と無線ルーター\*を接続しますので、LANケーブルは必要ありません。

\* IEEE 802.11 (b/gまたはn)に対応した無線LANルーターが必要です。



➔ 別冊「無線LAN設定ガイド」へ

お使いのルーターが有線ルーターなのか無線ルーターなのかわからないときは

ルーターに付属している取扱説明書をご覧ください。またはメーカーにお問い合わせください。

# 1 有線LAN接続

## まず確認してください Windows

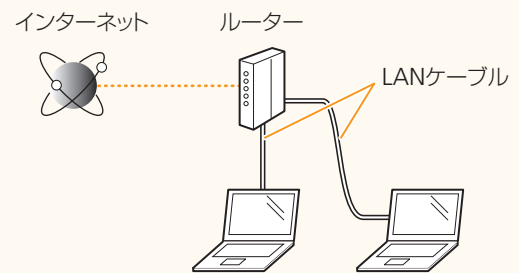


### 1 パソコンとルーターがLANケーブルで正しくつながっているか?

詳しくはそれぞれの機器に付属している取扱説明書をご覧くださいか、またはメーカーにお問い合わせください。

### 2 パソコン側のネットワーク設定は完了しているか?

設定が正しく完了していないと、以降の手順を行っても有線LANのネットワークでご使用になることができません。



#### ご注意

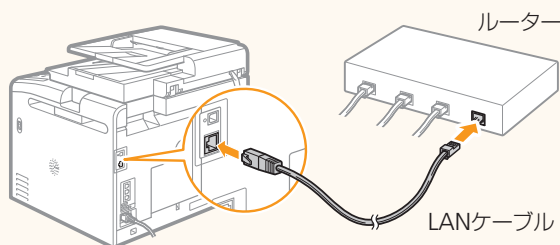
- 本機を有線LANと無線LANの両方に接続することはできません。
- セキュリティーで保護されていないネットワーク環境に接続すると、お客様の個人情報などが第三者に漏えいする危険があります。十分にご注意ください。
- オフィスでLAN接続する場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

# 2 有線LAN接続

## LANケーブルを接続する Windows



LANケーブルやルーターなどは付属していませんので、別途ご用意ください。LANケーブルはカテゴリ 5以上対応のツイストペアケーブルをご使用ください。



#### 本機のIPアドレスが変更された場合

本機とパソコンが同一サブネット上であれば、接続は維持されます。

#### \* IPアドレスを手動で設定する場合

パソコンのIPアドレスに固定IPアドレスを設定している場合は、手動で固定IPアドレスを設定してください。

- ➡ 電子マニュアル「IPv4アドレスを設定する」
- ➡ 電子マニュアル「IPv6アドレスを設定する」

接続したらそのまま約2分間待つ  
この間に自動的にIPアドレスが設定されます\*。

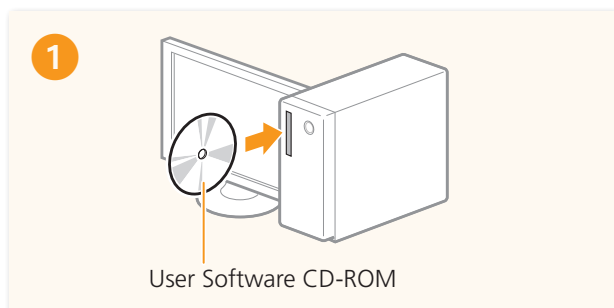
## 3 有線LAN接続 ソフトウェアをインストールする Windows



MFドライバーとMF Toolboxをインストールします。本機の電源が入っていることを確認し、管理者権限のユーザーとしてWindowsにログオンします。Windowsで起動しているアプリケーションはすべて終了させてください。詳しくは、付属のCD-ROMに同梱されているMFドライバーインストールガイドをご覧ください。

### ご注意

- ネットワーク環境がIPv6の場合は、この手順でソフトウェアをインストールすることはできません。MFドライバーインストールガイドの「WSDネットワーク上にMFドライバーをインストールする」をご覧ください。
- IPv6環境では、スキャン機能は使用できません。



- プリンター、ファクス、スキャナーの各ドライバーと、MF Toolbox がインストールされる。
- [選んでインストール] を選択すると、読取革命Lite、ファイル管理革命Lite、電子マニュアルをインストールできる。

### 画面が正しく表示されないとき

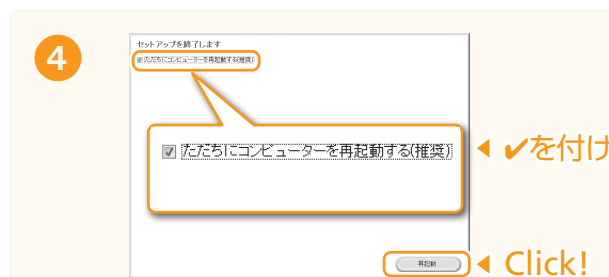
- Windows XP / Server 2003  
[スタート] メニュー → [ファイル名を指定して実行] → 「D:¥MInst.exe\*」と入力 → [OK]
- Windows Vista / 7 / Server 2008  
[スタート] メニュー → [プログラムとファイルの検索] (または [検索の開始]) → 「D:¥MInst.exe\*」と入力 → [ENTER] キーを押す。
- Windows 8 / Server 2012  
画面の左下を右クリック → [ファイル名を指定して実行] → 「D:¥MInst.exe\*」と入力 → [OK]

\* CD-ROMドライブ名は「D:」として説明。



### 画面の指示に従って操作を進める

使用状況調査プログラムへのご協力をお願いします。詳細は画面の説明をご覧ください。



- 必要に応じて、CD-ROMを取り出す

これで有線LANによる  
パソコン接続は終了です!

➡ ファクス設定 (24ページ) へ進む  
(MF8280Cwのみ)

# 1

## 有線LAN接続

### まず確認してください Macintosh

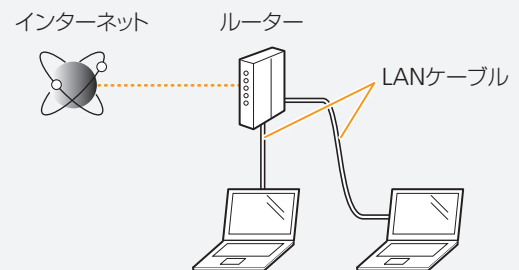


#### 1 パソコンとルーターがLANケーブルで正しくつながっているか?

詳しくはそれぞれの機器に付属している取扱説明書をご覧ください。またはメーカーにお問い合わせください。

#### 2 パソコン側のネットワーク設定は完了しているか?

設定が正しく完了していないと、以降の手順を行っても有線LANのネットワークでご使用になることができません。



#### ご注意

- 本機を有線LANと無線LANの両方に接続することはできません。
- セキュリティーで保護されていないネットワーク環境に接続すると、お客様の個人情報などが第三者に漏えいする危険があります。十分にご注意ください。
- オフィスでLAN接続する場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

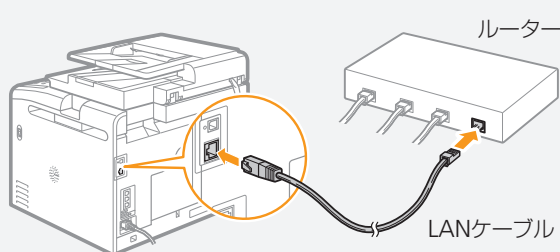
# 2

## 有線LAN接続

### LANケーブルを接続する Macintosh



LANケーブルやルーターなどは付属していませんので、別途ご用意ください。LANケーブルはカテゴリー 5以上対応のツイステペアケーブルをご使用ください。



#### 本機のIPアドレスが変更された場合

本機とパソコンが同一サブネット上にあれば、接続は維持されます。

#### \* IPアドレスを手動で設定する場合

パソコンのIPアドレスに固定IPアドレスを設定している場合は、手動で固定IPアドレスを設定してください。

- ➡ 電子マニュアル「IPv4アドレスを設定する」
- ➡ 電子マニュアル「IPv6アドレスを設定する」

**接続したらそのまま約2分間待つ**  
この間に自動的にIPアドレスが設定されます\*。

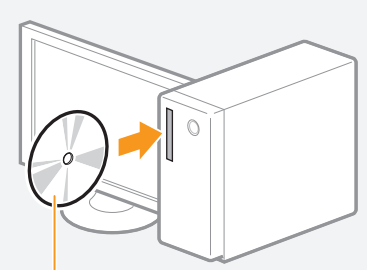
# パソコンに接続しよう

## 3 有線LAN接続 Macintosh

Macintosh用のMFドライバーをインストールします。Mac OS X 10.5.8以降が必要です。起動しているアプリケーションはすべて終了させてください。なお、インストール画面はMac OS Xのバージョンによって異なります。

ここでの操作はMacintoshの操作です。Windows をお使いの場合は14ページをご覧ください。

1



User Software CD-ROMを入れ、画面上のCD-ROMアイコンをダブルクリック


2



ダブルクリック

画面の指示に従って操作を進める

3



入力して Click!

- 動作環境によっては、この画面が表示されない場合がある。このときはつぎの手順に進む。

4



Click!

- MFドライバーのインストールはこれで終わり。続いてデスクトップから登録操作をする。

5



Click!



Click!





6



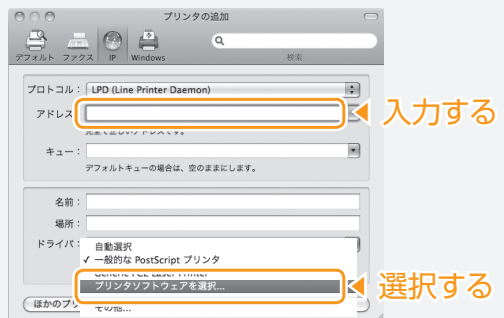
- Mac OS X 10.5.8 の場合は、[+] をクリック後、ポップアップリストに [CanonMF8200] が表示されたらクリックして手順⑧に進む。

7



- ② [接続] または [種類] 欄に [Bonjour] と表示されているプリンター（ファクス）を選択。
- ③ Mac OS X 10.5.x の場合は、[ドライバ] からドライバを選択。
- Bonjour 機能によって、IPアドレスは自動設定される。Bonjour 機能がない場合や、IPアドレスを手動設定する場合は、電子マニュアルの「IPv4アドレスを設定する」、「IPv6アドレスを設定する」をご覧ください。

### 手動設定で接続する

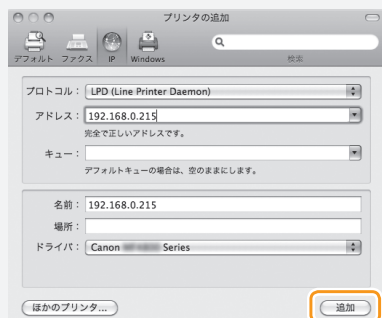


➡ 次のページへ

# パソコンに接続しよう



## Macintosh



- Mac OS X 10.5.x の場合は、別のダイアログボックスが表示されるので、ドライバを選択後 [OK] をクリックし、[追加] をクリック。

8



これで有線LANによる  
パソコン接続は終了です!

▶ ファクス設定 (24ページ) へ進む  
(MF8280Cwのみ)

# 1 USB接続

## ソフトウェアをインストールする Windows



MFドライバーとMF Toolboxをインストールします。本機の電源が入っていることを確認し、管理者権限のユーザーとしてWindowsにログオンします。Windowsで起動しているアプリケーションはすべて終了させてください。

### まだUSBケーブルは接続しないでください

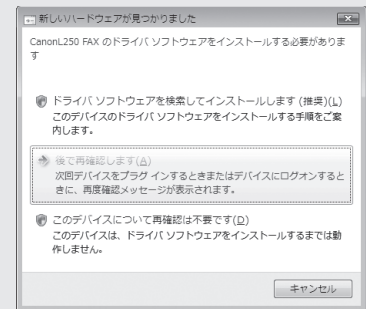
USBケーブルは、MFドライバーとMF Toolboxをインストールした後で接続します。

### USBケーブルを接続してしまったら

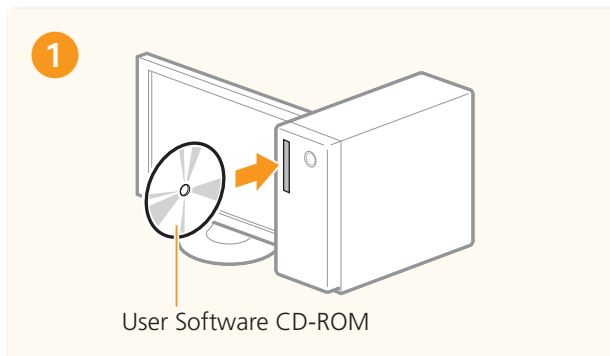
Windows 7 / 8 : ①パソコンからUSBケーブルを抜く、②手順①から操作する。

Windows XP / Vista : ①右のようなダイアログボックスが表示されたら、パソコンからUSBケーブルを抜く\*、②キャンセルをクリックする、③手順①から操作する。

\* USBケーブルを抜いてダイアログボックスが閉じた場合は手順①から操作を始める。



Windows XP / Vistaの場合



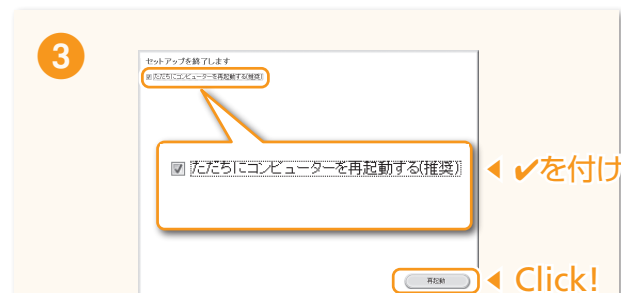
- プリンター、ファクス、スキャナーの各ドライバーと、MF Toolboxがインストールされる。
- [選んでインストール] を選択すると、読取革命Lite、ファイル管理革命Lite、電子マニュアルをインストールできる。

### 画面が正しく表示されないとき

- Windows XP  
[スタート] メニュー → [ファイル名を指定して実行] → [D:¥MInst.exe\*] と入力 → [OK]

- Windows Vista / 7  
[スタート] メニュー → [プログラムとファイルの検索] (または [検索の開始]) → [D:¥MInst.exe\*] と入力 → [ENTER] キーを押す。
  - Windows 8  
画面の左下を右クリック → [ファイル名を指定して実行] → [D:¥MInst.exe\*] と入力 → [OK]
- \* CD-ROMドライブ名は「D:」として説明。

画面の指示に従って操作を進める  
使用状況調査プログラムへのご協力をお願いします。詳細は画面の説明をご覧ください。



- 必要に応じて、CD-ROMを取り出す

次のページへ

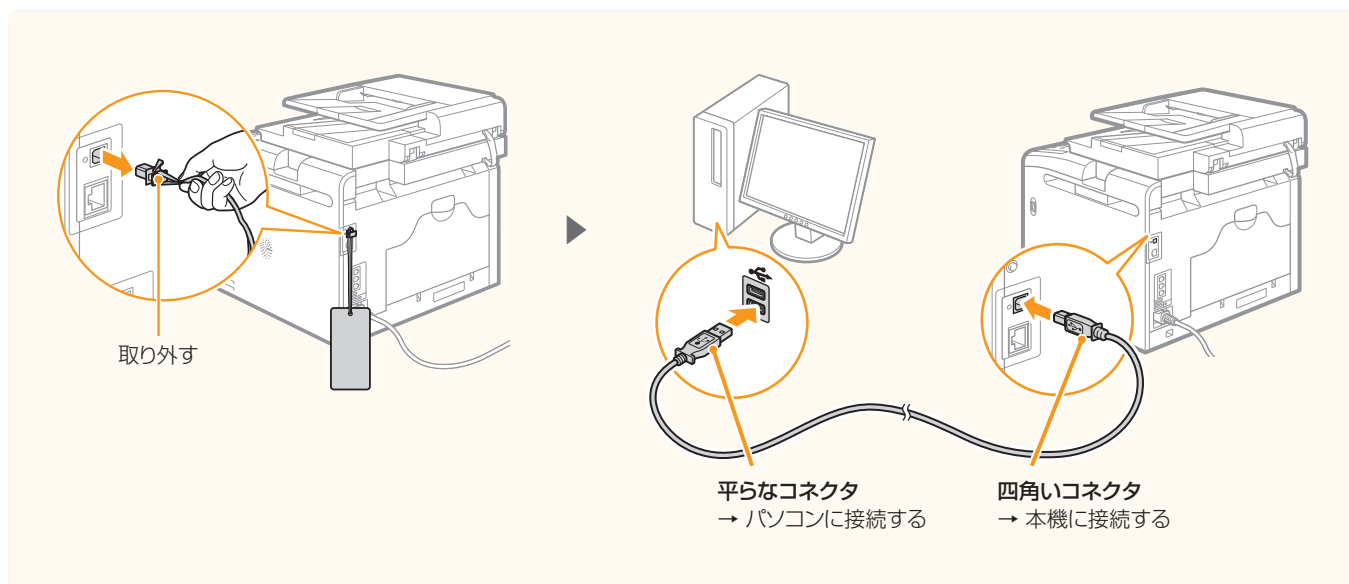
# パソコンに接続しよう

## 2 USB接続

### USBケーブルを接続する Windows



MFドライバーなどのソフトウェアをインストールしたら、USBケーブルを接続します。必ずソフトウェアを先にインストールしてください。



これでUSBによるパソコン接続は終了です!

➡ ファクス設定 (24ページ) へ進む (MF8280Cwのみ)

# 1 USB接続

## ソフトウェアをインストールする Macintosh



Macintosh用のMFドライバーをインストールします。Mac OS X 10.5.8以降が必要です。起動しているアプリケーションはすべて終了させてください。なお、インストール画面はMac OS Xのバージョンによって異なります。

ここでの操作はMacintoshの操作です。Windows をお使いの場合は19ページをご覧ください。

### まだUSBケーブルは接続しないでください

USBケーブルは、MFドライバーとMF Toolboxをインストールした後で接続します。

万一、USBケーブルを接続してしまったら

①パソコンからUSBケーブルを抜く、②手順①から操作する。

1

User Software CD-ROMを入れ、画面上のCD-ROMアイコンをダブルクリック

2

ダブルクリック

画面の指示に従って操作を進める

3

入力して Click!

- 動作環境によっては、この画面が表示されない場合がある。このときはつぎの手順に進む。

4

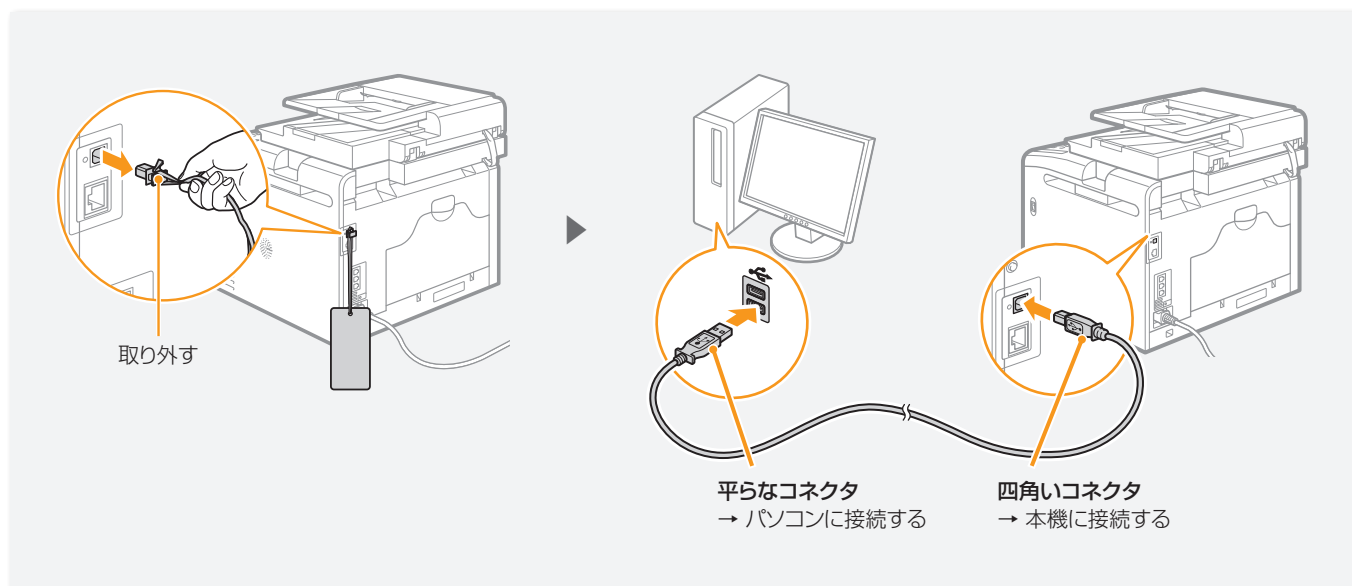
Click!

- MFドライバーのインストールはこれで終わり。続いてデスクトップから登録操作をする。

## 2 USB接続 USBケーブルを接続する Macintosh



MFドライバーなどのソフトウェアをインストールしたら、USBケーブルを接続します。必ずソフトウェアを先にインストールしてください。



これでUSBによるパソコン接続は終了です!

➡ ファクス設定 (24ページ) へ進む (MF8280Cwのみ)

# Memo

Blank memo area for notes.

- 1 はじめに
- 2 設置する
- 3 パソコンと接続する／ドライバーをインストールする
- 4 ファックスの設定をする

# ファクスの設定をしよう (MF8280Cwのみ)

## 確認しよう ファクスの用途を確認する

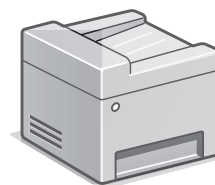
つぎの中から用途に合った受信モードを選びます。受信モードは「ファクスの受信モードを設定する」(26ページ)で設定します。

ファクス

### ファクスしか使わない／通話はしない

ファクス受信専用ですので通話できません。電話は接続しません。

**受信モード ⇒ 自動受信**

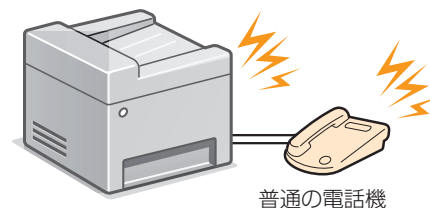


電話

### おもに通話する／ファクスはほとんど使わない

電話機を接続して通話します。ファクスのときは[FAX]を押して、<受信スタート>を選択し、受話器を置くと受信できます。

**受信モード ⇒ 手動受信**



普通の電話機

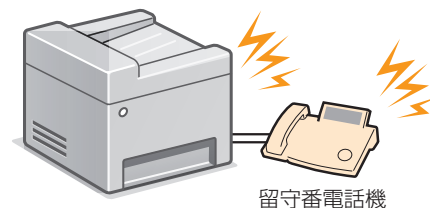
電話 ファクス

### 通話もファクスも同じ頻度で使う

#### ① 留守番電話機を使う

留守番電話機を接続します。通話はもちろん、不在のときにかかってきた電話は留守録音できます。また、ファクスであれば自動的に受信します。

**受信モード ⇒ 留守 TEL 接続**

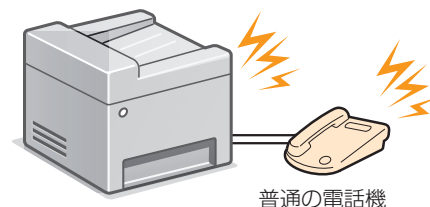


留守番電話機

#### ② 普通の電話機を使う

一般電話機を接続します。ファクスであれば自動的に受信し、電話がかかってきたときは呼び出し音が鳴ります。

**受信モード ⇒ FAX/TEL 切替**



普通の電話機



## 設定1 ファクス番号とユーザー略称を登録する



ファクスの設定を行います。

設定する  
後で設定する

- <後で設定する>を選んだときは、自動受信にセットされる。
- ファクスの設定を再開するときは、 → <ファクス設定> → <ファクス設定ナビ>。

OK

ユーザー電話番号(本機のファクス番号)の登録をします。

次へ

ユーザー電話番号の登録

+81=1234567

確定

- テンキーを使って電話番号を入力し、<確定>を押す。

ユーザー略称(発信元情報: 名前、会社名など)の登録をします。

次へ

ユーザー略称の登録

aA

CANON

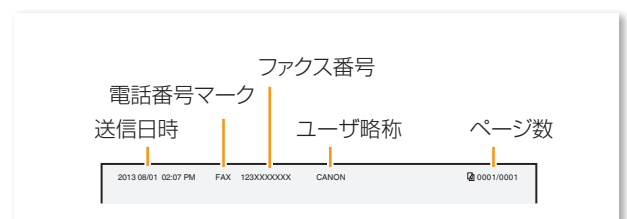
aA/12/ｶﾀ 確定

- 「文字を入力する」(35ページ)を参考に、テンキーを使ってユーザー略称を入力し、<確定>を押す。

次のページへ

### 登録した情報は相手の出力紙にプリントされる

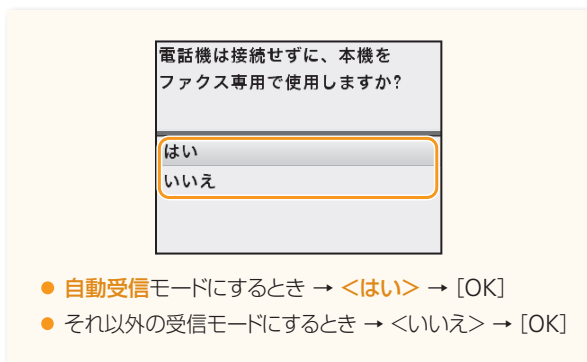
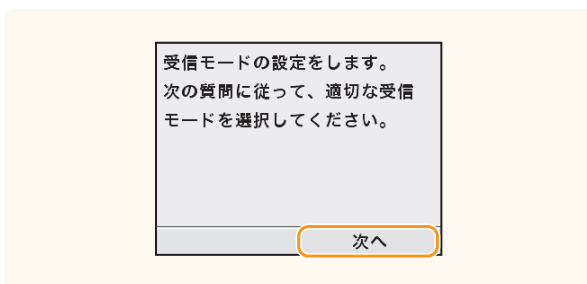
ここで登録したファクス番号やユーザー略称は、発信元情報として相手の出力紙の上部にプリントされます。



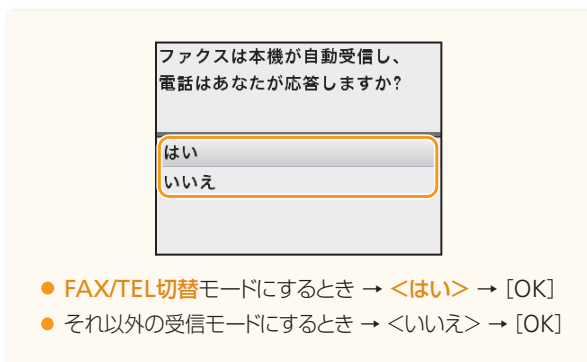
# ファクスの設定をしよう (MF8280Cwのみ)

## 設定2 ファクスの受信モードを設定する

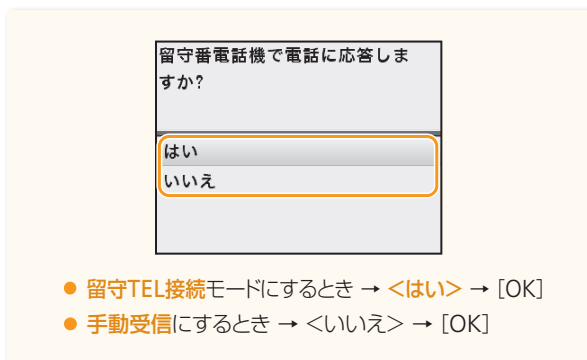
「ファクスの用途を確認する」(24ページ)で確認した**受信モード**を設定します。



いいえ ▼



いいえ ▼



<自動受信>

はい

<FAX/TEL>

はい

<留守TEL>

はい

<手動受信>

いいえ

電話線の接続  
次の画面のイラストを参考に、電話線をAに接続してください。

設定した受信モードによって表示される画面が異なります。

設定した受信モードによって表示される画面が異なります。

ファクス機能付きの電話機を接続したとき  
電話機のファクス受信方法を「自動受信しない設定 (手動受信)」にします。

### 設定3 電話回線に接続する

間違えて接続すると  
ファクスできません!

NTTのアナログ  
電話回線へ

必要に応じて接続する

(留守番) 電話機

電話回線に接続するときの  
ご注意

接続できる電話回線は、一般加入電話回線（PSTN）です。  
これ以外の専用電話線を接続した場合は、本機の通信機能が使用でき  
なくなる可能性があります。

光回線やADSLに接続するとき

本機はNTTのアナログ回線規格に準拠しており、光回線やADSLを利用  
した場合、正しく接続できないことがあります。

👉 付録「光回線（ひかり電話）やADSLに接続する」（29ページ）

接続が終わったら<次へ>を押す

ファクス設定ナビを終了しま  
すか？

はい  
いいえ

● [▲] で<はい>を選択する。

OK

設定を終了します。  
主電源を入れ直してください。

OK

OK

電源を切る

10秒以上待つ

電源を入れる

本機が再起動し、電話回線の種類が自動  
的に設定されます\*。

#### \*電話回線種別が自動で設定されないときは

基本操作ガイドをご覧くださいの上、手動で設定してください。

👉 基本操作ガイド「ファクス」→「ファクス設定を変更する」→「ファクスの送信設定の項目」→「<回線種類の選択>」。

1

はじめに

2

設置する

3

パソコンと接続する／ドライバーをインストールする

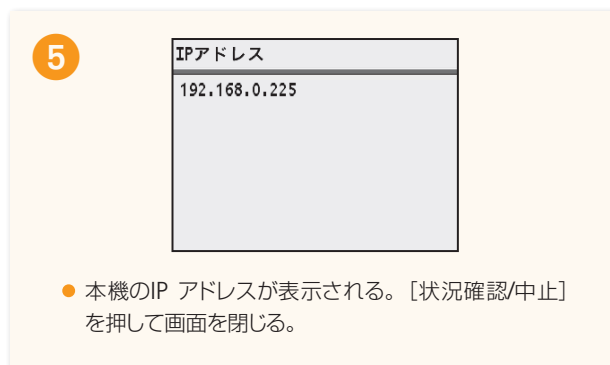
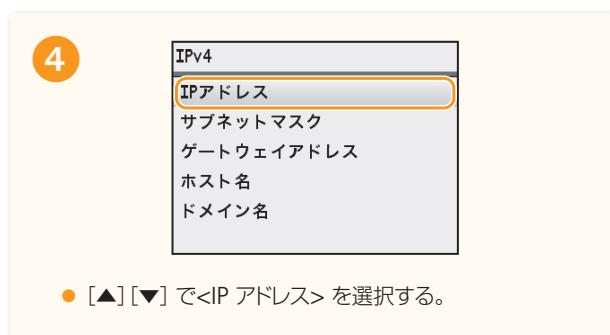
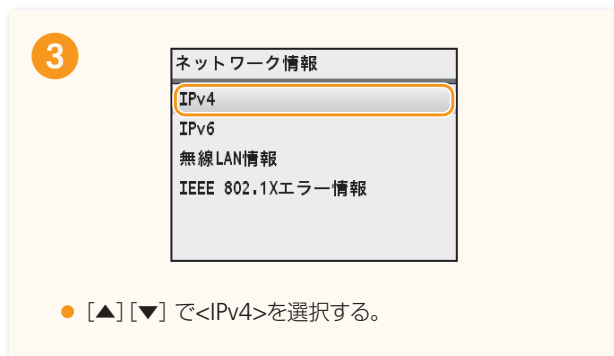
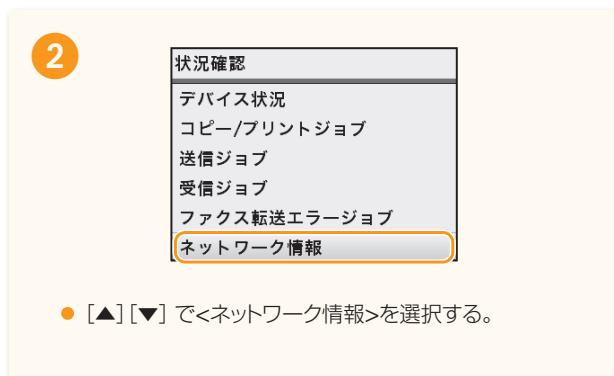
4

ファクスの設定をする

# 付録

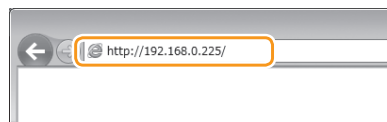
## ■ IPアドレスを確認する

本機のIPアドレスを確認できます。設定や登録の途中でIPアドレスを入力する必要があるときにお使いください。

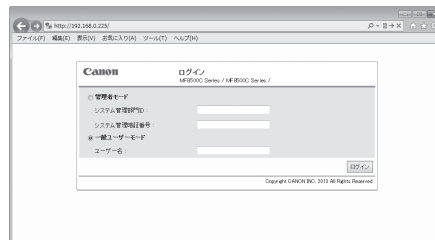


### 本機がネットワークに正しく接続されているかを確認する

ネットワークに接続されているパソコンのWebブラウザを起動し、「<http://本機のIPアドレス/>」と入力して、[ENTER]キーを押す（入力例：<http://192.168.0.225/>）。



下の画面（リモートUI画面）が表示されれば正常\*。

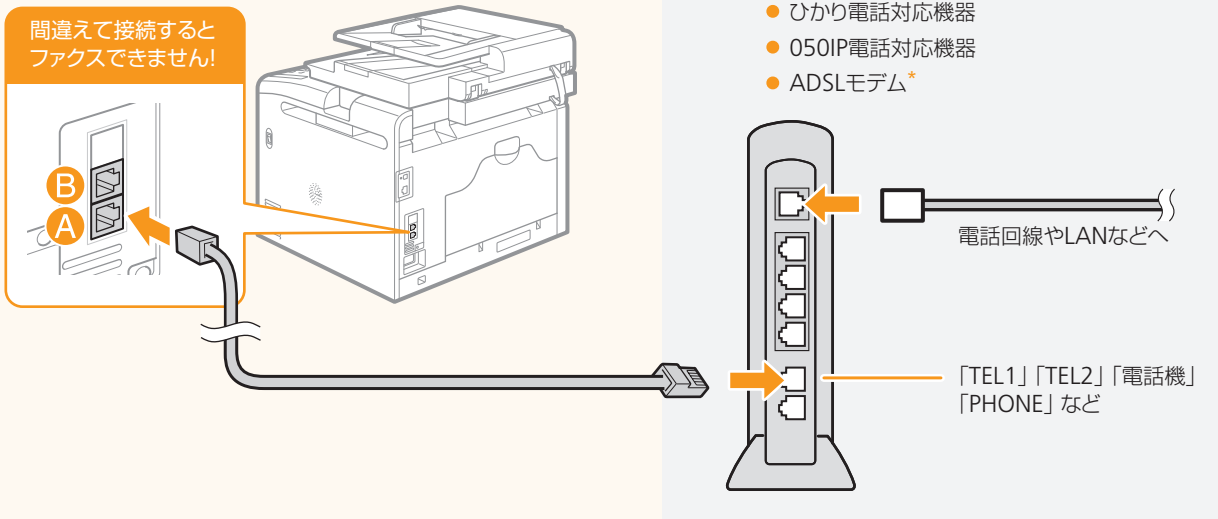


\* リモートUI画面が表示されないときは、電子マニュアルをご覧ください。

## ■ 光回線（ひかり電話）やADSLに接続する（MF8280Cwのみ）

本機はNTTのアナログ回線規格に準拠しており、光回線やIP電話回線などを利用した場合、**接続環境や接続機器によっては正しく動作しないこともあります**。この場合は、光回線やIP電話の事業者にお問い合わせください。また、詳しい接続のしかたについても、光回線やADSLの事業者にお問い合わせください。ここでは接続例を示します。

（接続例）



サービス名称や機器名称は事業者によって異なります。

\* ADSL接続の場合はスプリッタ（市販品）などが別途必要となることがあります。

## ■ 色補正をする

より原稿に近い色や濃度でコピーや印刷ができるように、色補正をすることをおすすめします。

1

色補正しますか？  
コピー時の原稿の色がさらに  
忠実に再現されます。

はい  
いいえ

- 初期設定中に上の画面が表示されたら、〈はい〉を選択する。

OK

2

使用可能紙  
サイズ：A4、LTR、16K  
種類：普通紙1～3、再生紙

OK

- 画面に表示されている用紙がセットされていることを確認する。

OK

3

手順(開始：OKキー)


1. 補正画像をプリント
2. 補正画像をスキャン

- 作業の流れを確認する。

OK


4

手順1  
補正画像プリント中




▼

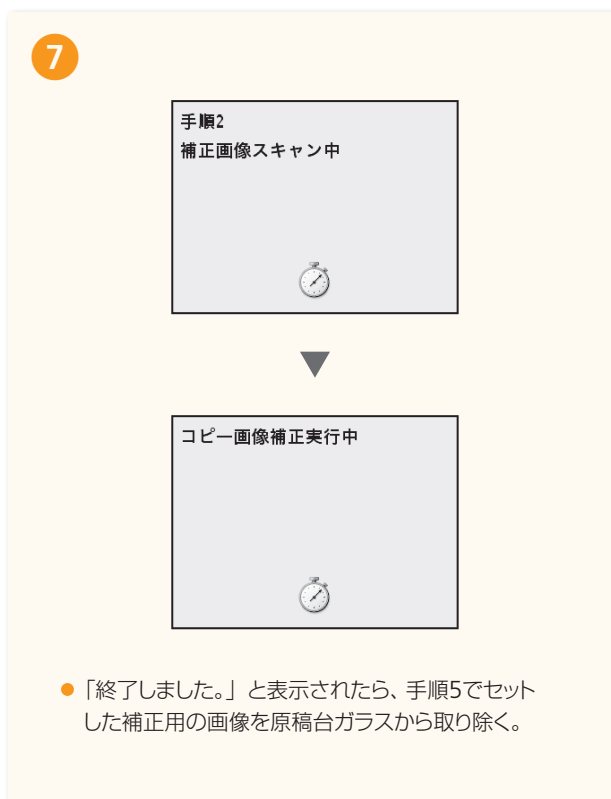
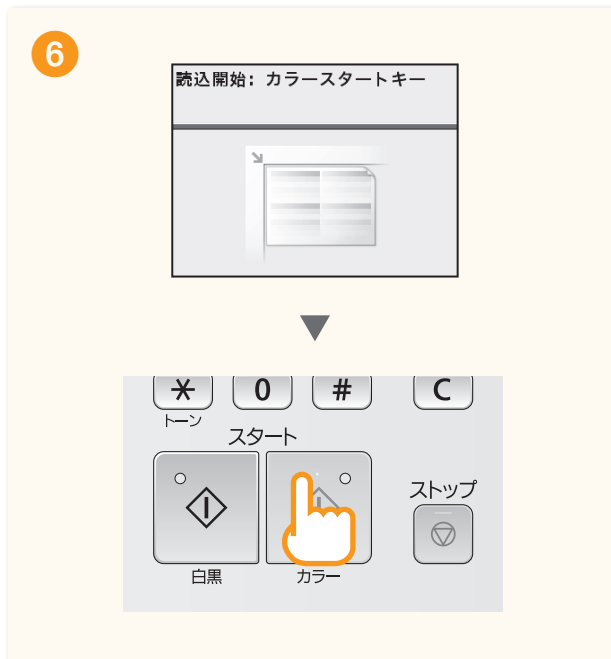
色補正(補正画像1)  
黒側を奥に原稿台がう面にセット




5



- プリント中の画面が消えたらフィーダーを開け、補正画像が印刷されている面を下向きにして原稿台ガラスにセットし、フィーダーを閉じる。
- 黒の帯を奥にしてセットする。



### ＜補正に失敗しました。＞が表示されたとき

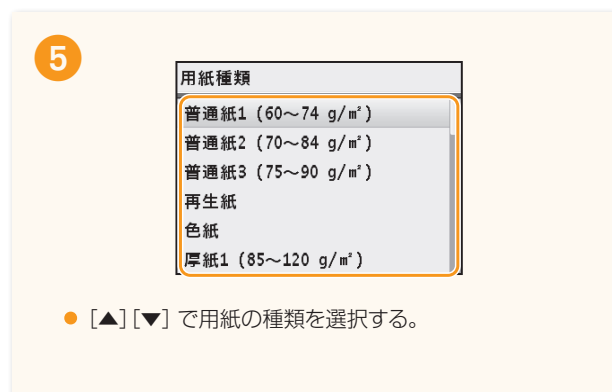
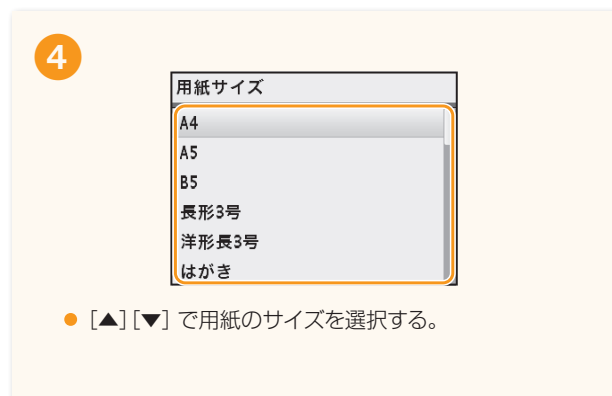
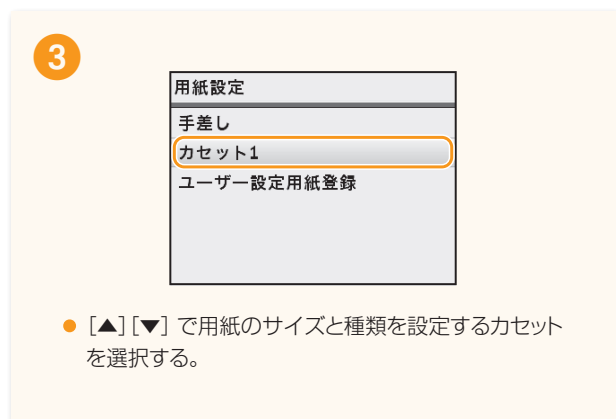
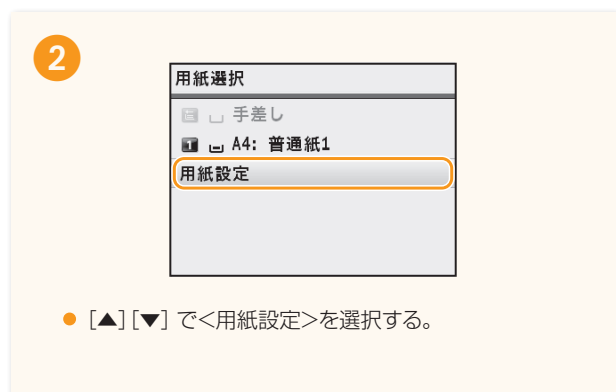
- 用紙は正しくセットされていますか？  
→ A4 / レターサイズの普通紙または再生紙を給紙力セットにセットしてください。
  - 補正用の画像は正しくセットされていますか？  
→ 補正画像が印刷されている面は下向きで、黒の帯を奥にして原稿台ガラスにセットします。
  - 紙がつかまっていませんか？  
→ つまった用紙を取り除いてください。
- 色補正をやりなおすときは、を押してから、以下の項目を順に選択してください。  
 ＜調整/メンテナンス＞→＜自動階調補正＞→＜コピー画像補正＞

➡ MF8280Cwは11ページに戻る

➡ MF8230Cnは12ページに戻る

## ■ A4サイズ以外の用紙をセットする

A5、B5、はがきなどA4サイズ以外の用紙をセットするときは、「用紙をセットしよう（8ページ）」の手順に従ってセットし、初期設定をすべて終わってから、用紙のサイズと種類を設定してください。





# Memo

## 消耗品のご注文は

販売店

電話番号

担当部門

担当者

## お客さまのサービス担当は

販売店

電話番号

担当部門

担当者

### 免責事項

本書の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。キヤノン株式会社は、ここに定める場合を除き、市場性、商品性、特定使用目的の適合性、または特許権の非侵害性に対する保証を含め、明示的または暗示的にかかわらず本書に関していかなる種類の保証を負うものではありません。キヤノン株式会社は、直接的、間接的、または結果的に生じたいかなる自然の損害、あるいは本書をご利用になったことにより生じたいかなる損害または費用についても、責任を負うものではありません。

### 商標

Canon、Canon ロゴ、およびSateraはキヤノン株式会社の商標です。Bonjour、Macintosh、Mac OSおよびMac OS Xは、米国およ

びその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。ファイル管理革命Lite、読取革命Liteは、パナソニックソリューションテクノロジー（株）の登録商標、または商標です。その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

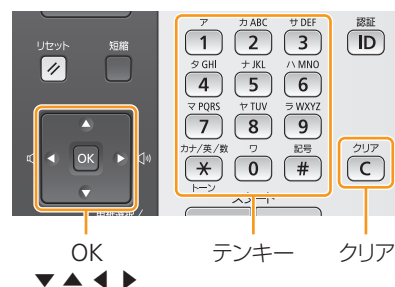
### 著作権

© CANON INC. 2013 All Rights Reserved

キヤノン株式会社の事前の書面による承諾を得ることなしに、いかなる形式または手段（電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動、またはその他の形式／手段を含む）をもっても、本書の全部または一部を、複製、転用、複写、検索システムへの記録、任意の言語やコンピュータ言語への変換などを行うことはできません。

# 文字を入力する

設定や登録の際に、テンキー、[OK]、[▼]、[▲]、[◀]、[▶] などを使って、文字や数字を入力します。



使うテンキー	入力モード（切り替えかたは下を参照）		
	<カナ>	<aA>	<12>
1	アイIオアイウエオ	@. - _ /	1
2	カキケコ	ABCabc	2
3	サスセソ	DEFdef	3
4	タチツテト	GHIghi	4
5	ナニヌノ	JKLjkl	5
6	ハヒフホ	MNOmno	6
7	マミムモ	PQRSpqrs	7
8	ヤヨヤユ	TUVtuv	8
9	ラリルロ	WXYZwxyz	9
0	ワヲ	(入力不可)	0
#	ˆ (濁音) ˚ (半濁音) - (ハイフン)	@. / - _ ! ? & \$ % # ( ) [ ] { } < > * + = " , ; : ' ^ `   ¥ ~	(入力不可)

## 入力モードを切り替えるには

入力モードにはカタカナを入力する<カナ>、アルファベットや記号を入力する<aA>、数字を入力する<12>の3種類があり、初期状態では<カナ>にセットされています。入力モードを切り替えるときは、まず、[▼] を押して<入力モード：カナ>を選択し、[\*] (トーン) を押します。押すたびに入力モードが替わります。

## カーソルを移動する

[◀] または [▶] を押すとカーソルが移動します。

## スペースを入力する

文字の最後にカーソルを合わせて [▶] を押すと、スペースが入力されます。

## 入力した文字を削除する

[C] (クリア) を押すと文字が削除されます。そのまま押し続けるとすべての文字が削除されます。

## お問い合わせは

まず、基本操作ガイドや電子マニュアルを参照してください。それでも問題が解決しない場合、または点検が必要と考えられる場合にご連絡ください。

お客様相談センター

# 050-555-90024

(全国共通)

平日 9:00 ~ 20:00 / 土日・祝日\* 10:00 ~ 17:00

\*1月1日 ~ 1月3日を除く

- ※ 上記番号をご利用できない場合は043-211-9627をご利用ください。IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらないことがあります。
- ※ 受付時間は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

## 付属ソフトウェアに関する お問い合わせは

「読取革命Lite」と「ファイル管理革命Lite」はパナソニックソリューションテクノロジー株式会社の製品です。  
お問い合わせ先については、各ソフトウェアの取扱説明書およびReadmeをご覧ください。

# Canon

キヤノン株式会社 / キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6



FT6-0102 (000)

XXXXXXXXXXXX

© CANON INC. 2013

PRINTED IN CHINA



本書は本文に再生紙を使用しています。  
本書は揮発性有機化合物(VOC)ゼロのインキを使用しています。